

滋賀県ソーシャルワーカー3団体主催研修

# 災害時にソーシャルワーカーができること ～クロスロードゲームから考える～

**日時** 令和7年2月22日(土)

**会場** 滋賀県防災危機管理局 プレスセンター  
滋賀県大津市京町四丁目1-1

**参加費** 無料

- 受講対象**
- 実施主体3団体の会員および入会資格を持つもの
  - 滋賀県内において災害時の福祉的支援に関連する業務に携わっているもの
  - 学生

**申込み** **申込みフォーム及びEメール**

申込みフォームURL：<https://x.gd/T7XnN>

E-mail：[shigapsw2022@gmail.com](mailto:shigapsw2022@gmail.com)



申込みフォーム  
QRコード

**実施主体**

公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

一般社団法人 滋賀県医療ソーシャルワーカー協会

滋賀県精神保健福祉士会

**後援**

滋賀県

**問い合わせ先**

滋賀県精神保健福祉士会 事務局

滋賀県草津市笠山八丁目4-25

E-mail：[shigapsw2022@gmail.com](mailto:shigapsw2022@gmail.com)



## 研修の目的

近年、能登半島地震や各地で起こる豪雨災害など、多くの災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしている。

災害時、私たちソーシャルワーカーが普段関わっている方々は、災害時要配慮者となり福祉的支援を必要とすることが考えられる。

私たちは、ソーシャルワーカーに求められる役割や災害時の支援について、これまでの取組などから学び、考える機会を持ち、災害時の支援についての理解を深めるとともに、普段別の分野で働いている福祉職との協働の体験をすることにより、平時、災害時でのネットワークをつくることを目的とする。

## タイムスケジュール

13:30～13:35 (5分) 開会あいさつ・説明

13:35～13:55 (20分) 令和6年能登半島地震における滋賀県の取組  
講師：滋賀県防災危機管理局 江波 維求 氏

13:55～14:15 (20分) 滋賀県災害派遣福祉チーム（しがDWAT）について  
講師：滋賀県健康福祉政策課 矢向 沙映佳 氏

14:15～14:35 (20分) 滋賀県DPATの活動について  
講師：滋賀県障害福祉課 池田 健太郎 氏

14:35～14:45 (5分) 休憩

14:45～15:45 (60分) クロスロードゲームから考えるより良い災害対応  
講師：滋賀県地域防災アドバイザー 笠原 恒夫 氏

15:45～15:50 (5分) 閉会あいさつ

## クロスロードとは

災害対応カードゲーム教材「クロスロード」は、カードを用いたゲーム形式による防災教育教材である。ゲームの参加者は、カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YESかNOかで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行いながら、ゲームを進めていく。

